

第70回福島県総合体育大会バスケットボール競技〈少年男子決勝戦評〉

日時 平成29年7月10日(月) 13:00～

場所 あいづ総合体育館

福島南高校 — 福島東稜高校

第1P、福島南はハーフコートのマンツーマン、福島東稜は2-3ゾーンでスタート。福島東稜は#23のインサイドを中心に攻め、リズムを作ろうとするが、福島南#4が3P、ジャンパーですぐさま返す。福島南#4のフリースロー等で徐々に点差を離し、23-18で終了。第2P、福島東稜はアグレッシブなディフェンスでタフショットを誘い、速攻や#4の3Pシュートで得点差を詰める。その後、福島東稜はターンオーバーを誘うものの、得点することができない。福島南は#5のシュートなどで試合を落ち着かせ、34-30で前半を終える。

第3P、福島南のディフェンスからターンオーバーが増え始め、51-44と点差を離して終了。第4Pに入り福島南の1ON1で点差が2ケタに。しかし福島東稜はステールからの速攻、飛び込みリバウンドで徐々に点差を詰める。残り3分、福島東稜#23のバスケットカウントで福島東稜が5点差まで追いつたところで、福島南はタイムアウト。タイムアウト後に福島南は#8のスリーですぐに返すと、その後は落ち着いたゲーム運びでゲーム終了。79-63で福島南が勝利を収めた。

(室井 真仁)